

# 使いかた・お手入れ(ドア)

## ドア

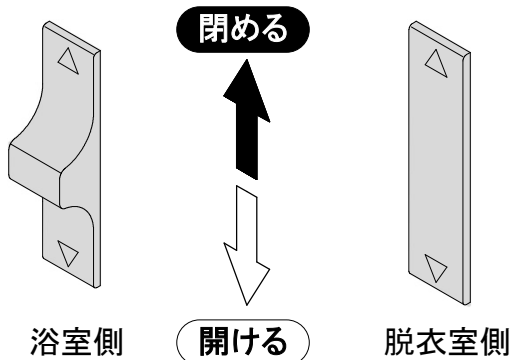
非常時のドアのはずしかた ⇒ 24ページへ / お手入れのしかた ⇒ 25ページへ

### ご使用上のお願い

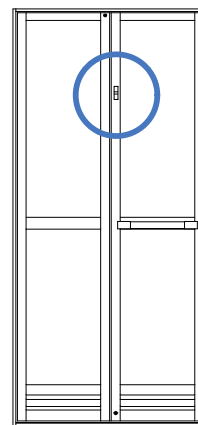
- 週に1回程度は下枠カバーをはずし清掃する  
汚れがたまると浴室外へ水が流れ出すおそれがあります。
- ドアに、勢いよく水をかけたり、シャワーを長時間かけたりしない  
ドアから浴室外に水が流れ出すおそれがあります。
- ドアを急速に開閉すると換気扇などから異音がすることがありますが、異常ではありません  
換気扇などの逆流を防止する風圧シャッターが作動している音で異常ではありません。
- 勢いよく浴槽に入らない  
ドアから浴室外に水が流れ出すおそれがあります。
- 排水口にたまった髪の毛やゴミはこまめに取り除く  
排水口に髪の毛やゴミがたまると排水が悪くなり、ドアから浴室外に水が流れ出すおそれがあります。
- ドアは必ず閉めて入浴する  
入浴時、ドアがあいていると、浴室外に水が流れ出すおそれがあります。
- ドア開閉時は、手や足をはさまないように注意する  
ケガをするおそれがあります。特にお子さまにはご注意ください。

### 使いかた

#### 施錠、解錠のしかた

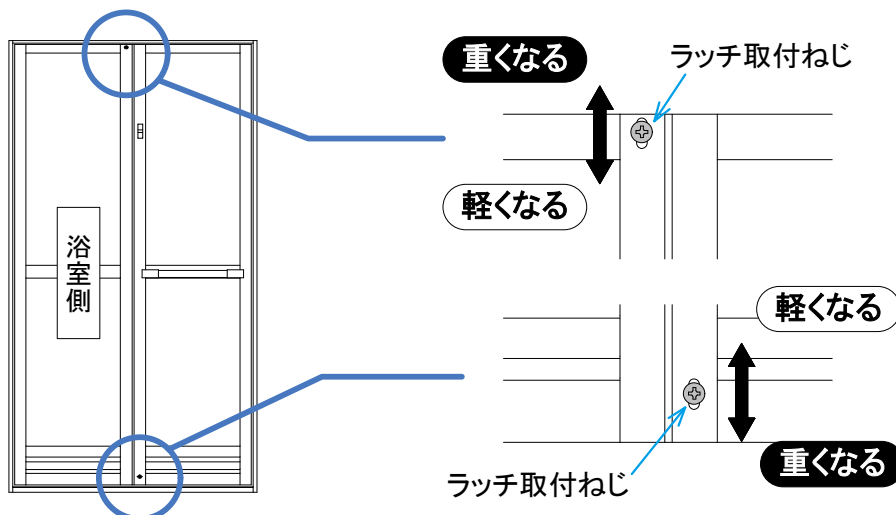


#### 鍵の位置



### ドアの開閉しやすさの調整

ラッチの位置を調整することにより、ドアの開閉しやすさを調整することができます。ラッチとレールとのかかり代が大きすぎると開閉が重くなります。逆にかかり代が少ないと勝手に開いたりします。浴室側のドア上部と下部にあるラッチ取付ねじをゆるめ、かかり代を調整します。キャップ付きの場合は、キャップを外して調整を行います。



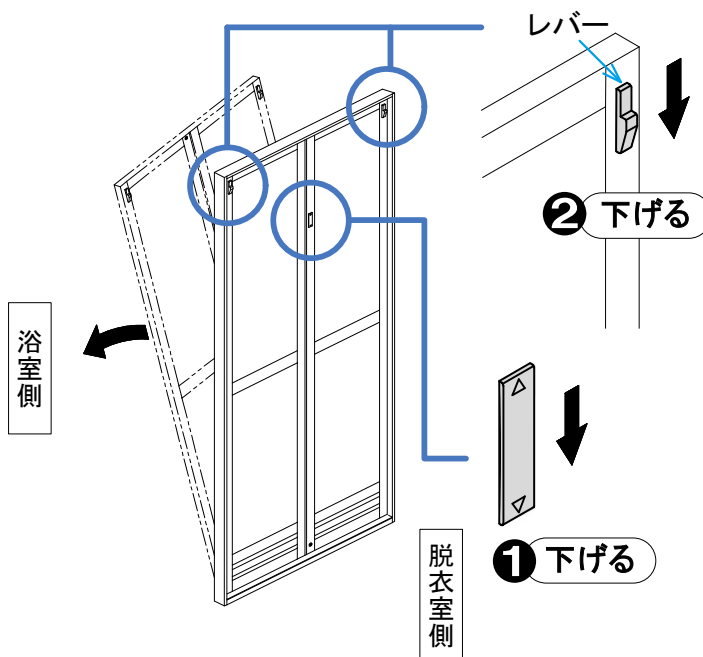
# ドア（非常時対応）

## 非常時のドアのはずしかた

### 取りはずす

脱衣室側から取りはずします。

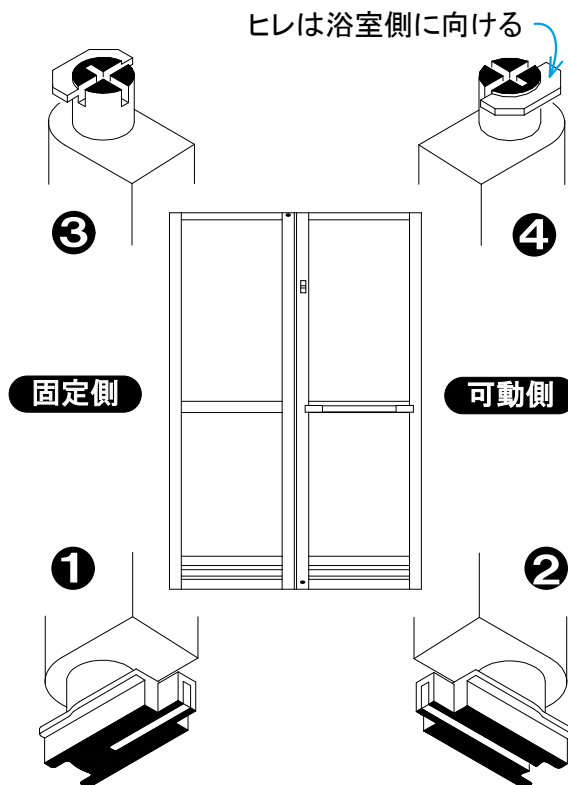
- ① 鍵をあける
- ② ドア左右上側のレバーを下げ、浴室内側へ外はずす



### 取り付け

戸車の向きに注意して取り付けます。

- ① 固定側下側の戸車をレールにはめ込む
- ② 可動側下側の戸車をレールに載せる
- ③ 固定側上側の戸車をレールにはめ込む
- ④ 可動側上側の戸車をレールにはめ込む



浴室側から見て左が固定側の表記です。右が固定側の場合は向きが反対になります。

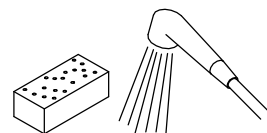
# ドア

## お手入れのしかた

ドアの清掃は障子やガラリ(吸気口)の日常のお手入れに加え、ドアの下枠部分を定期的にお手入れしてください。ドア下枠部分に湯アカやゴミがたまると、悪臭の原因になったり、ドアの開閉が重くなったり、浴室外に水が流れ出すおそれがあります。また、レールにキズがつくこともあります。ドアの下枠部分に着脱式のカバーがあります。これらはずして清掃してください。

### 日常のお手入れ

入浴後、シャワーをかけながらスポンジで軽くこすって湯アカを洗い流します。やわらかい布で乾拭きしておくと水滴の跡が残らず、さらにキレイになります。



### 定期的なお手入れ(週に1回程度)

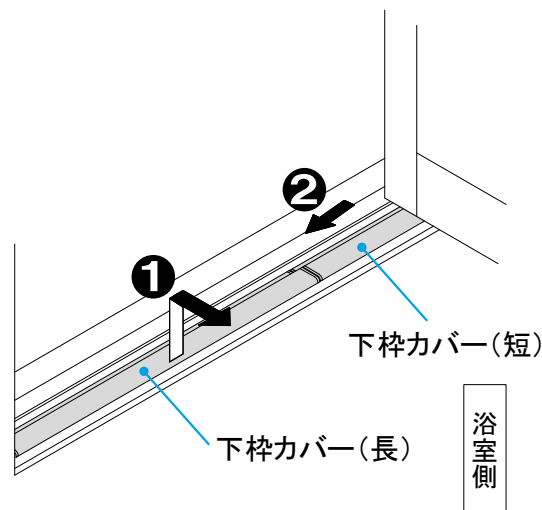
ドア下枠部分はレール等があって汚れがたまりやすい場所です。週に1回はお手入れしてください。

お手入れは、着脱式の部品を取りはずし歯ブラシと浴室用中性洗剤で汚れを取り除き水で洗い流します。



### 下枠カバーの取りはずしかた・取り付けかた

- ① ドアを開けた状態で、下枠カバー(長)を斜め上に引上げてはずす
- ② 下枠カバー(短)をスライドしてから斜め上に引上げてはずす



- ③ 清掃後、逆の手順で取り付ける

